

地域差指数等の各種指標と公的医療保険制度における 各種財政調整の仕組みの統一的な理解について

渡邊 千里*

2014年9月30日投稿

2015年2月23日受理

概要

医療費の地域差指数等の保険財政に重要な指標等や公的医療保険制度における各種財政調整の仕組みは、それぞればらばらに定義され説明されているが、企業年金における利源分析に類似の考え方をを用いて統一的に理解し説明することが可能である。本稿では、これらの各種指標や各種財政調整の仕組みが、1つの基本的な考え方を、1人当たり医療費や保険料率にそれぞれ適用することで、統一的に理解・説明できることを示し、これら分析手法及び制度の理解の一助とする。

キーワード：要因分解，年齢調整，地域差指数，保険料率，財政調整

1 はじめに

医療費の地域差指数等，保険財政に重要な指標等による分析がいくつか考案されている。また，公的医療保険制度においては何らかの不均衡を是正するための財政調整の仕組みがいくつか存在する。これらは，それぞればらばらに定義され説明されているが，分解式における各要素を入れ換えて各要素の寄与をみるという，企業年金における利源分析に類似の考え方をを用いて統一的に理解し説明することが可能である。このことは，数理的にはほとんど自明なことであるが，はっきり述べたものは見当たらない。本稿は，これらの各種指標や各種財政調整の仕組みが1つの基本的な考え方で統一的に理解・説明できることを明確にし，これらの指標及び制度の理解に資することを目的とする。

本稿の構成は以下のとおりである。まず，第2章で基本的な考え方を述べ，後の説明につながる若干の具体例による説明を行う。次に，第3章で地域差指数など保険財政に重要な各種指標等を用いた分析手法を紹介し，これらが前述の考え方で統一的に理解・説明できることを示す。さらに，第4章で公的医療保険制度における各種財政調整の仕組みについて触れ，保険料率について第2章の考え方を適用することで統一的に理解・説明できることを示す。財政調整は制度間等の財政上の格差を是正し負担を公平にするための仕組みであるが，何をもって「公平」としているのかが明確になり，公的医療保険制度全体の数理構造が明らかとなる。最後に，第5章で本稿の議論をまとめ，残された課題について述べる。

* 全国健康保険協会本部企画部 Email: watanabe-senri@kyoukaikenpo.or.jp